

観光地におけるパークアンドライド駐車場整備による周遊行動の変化に関する研究 - 高野山を事例として -

広島工業大学 学生会員 ○板井 勇人
広島工業大学 正会員 伊藤 雅

1. 研究背景・目的

高野山は和歌山県高野町にあり、年間約 140 万人（2014 年）の観光客が訪れる観光地である。高野山に訪れるためには車もしくは公共交通機関の場合は電車とケーブルカーとバスを乗り継ぐ必要がある。2004 年の世界遺産登録以降高野山を訪れる人が増加しておりそれに伴い自家用車を利用して観光する人も増えている。そのため高野山では駐車料金が無料であることもあり休日を中心に駐車場が不足し、渋滞が発生することが問題となっている。

また、2015 年に高野山は開創 1200 年を迎え、そのため山内を迂回する高野山環状道路(図 1 点線)やパークアンドライド駐車場の大門南駐車場などの整備が行われた。

本研究は、高野山において新たにパークアンドライド駐車場ができたことで観光客の周遊行動に変化を及ぼす可能性について検討することを目的とする。

2. 調査の概要

調査は、中の橋駐車場、金剛峯寺前、大門南駐車場、高野山駅にて GPS ロガーの配布・回収を行い、駐車場利用者やケーブルカーやバスなどの公共交通を利用して観光客の周遊行動を把握した。調査の概略は表 1 に示す。

中の橋駐車場は最大 186 台が駐車でき、周辺には奥の院といった観光地があり多くの人が観光に来ている。また、金剛峯寺前は駐車台数が 111 台で高野山の中心部でありこちらも多くの観光客が訪れている。また、大門南駐車場は高野山環状道路整備と同時にできたパークアンドライドに対応した 200 台駐車できる駐車場であり、バス路線で金剛峯寺や奥の院などの観光地とつながっている。また、公共交通利用者の周遊行動を調査するため中の橋、金剛峯寺

前にてバス利用者も調査の対象とし、ロガーは高野山駅にて回収を行った。

表 1 周遊調査の概要

調査実施日	2012 年 8 月 19 日(日)
	2015 年 8 月 15・16 日(土・日)
調査地	金剛峯寺前、中の橋駐車場、高野山駅(2012 年)
	大門南駐車場(2015 年)
調査内容	それぞれの地点において自家用車を使って観光をしている人や公共交通機関を利用して観光している人に声をかけ、GPS ロガーを持って観光をしてもらい周遊行動を調査する
GPS ロガーサンプル数	64 台(2012 年) 7 台(2015 年)



図 1 調査対象地域

表 2 2015 年 8 月 15・16 日の駐車場利用状況

	15 日	16 日	標準収容台数
中の橋駐車場	229	236	186
金剛峯寺前駐車場	127	109	111
大門南駐車場	5	3	200
路上駐車場	162	128	51

キーワード 周遊行動, 観光交通, パークアンドライド

連絡先 〒731-5193 広島市佐伯区三宅 2-1-1 広島工業大学工学部環境土木工学科

TEL 082-921-3121(代) E-mail: t.itoh.sn@cc.it-hiroshima.ac.jp

3. 周遊行動の特性分析

周遊行動の分析は①「中の橋を出て中の橋へ帰ってくる」、②「金剛峰寺を出て金剛峯寺へ帰ってくる」、③「金剛峰寺を出て中の橋へまたは中の橋を出て金剛峯寺」へ、④「大門南駐車場を出て大門南駐車場へ帰ってくる」、⑤「公共交通利用」の5パターンに分けて行う。なお①の中の橋についてはサンプルが1つであったため、参考データとする。

平均周遊時間は図2より公共交通利用者や大門南駐車場利用者が比較的長く周遊している。

平均訪問箇所数については図3より公共交通利用者が6.3箇所、大門南駐車場利用者が6箇所であり次いで金剛峯寺前発着、金剛峰寺を出て中の橋へまたは中の橋を出て金剛峯寺へ、中の橋の順であった。滞在時間に比例して訪問箇所数も増えていた。

図4は観光客が山内で歩いた平均の歩行距離、平均のバス利用距離、平均の自家用車利用距離である。大門南駐車場利用者は歩行距離、バス利用距離ともに大きくなっている。大門南駐車場は中心部にないために歩行距離、移動距離がのび、また分析対象者7人全員がパークアンドライドを利用したためであると考えられる。また、公共交通利用者もケーブルカーの駅まで行くために距離があるためこのような結果になったと考えられる。

4. まとめ

道路整備による周遊行動の変化についてはパークアンドライド型の大門南駐車場ができたことで観光客は滞在時間や訪問箇所数が増えていた。しかし大門南駐車場はできて間もないため図5のように利用者が少なく調査日の2015年8月15・16日は2日間で合わせて8台ほどの利用であった。

しかし、山内の駐車場は満車であり表2よりわかるように山内の金剛峯寺前駐車場、中の橋駐車場ともに満車であった。図1に示す路上駐車場では路肩に駐車場があるが許容を超える駐車があり違法路上駐車も発生していたことから山内では渋滞が発生していた。これからは大門南駐車場へと車を誘導することで路上駐車や渋滞が減少し観光客が時間をかけてゆっくりと観光する環境をつくることができると考える。

今後はさらにパークアンドライド駐車場へ誘導す

る取り組みが必要であり今後も調査を行う必要がある。

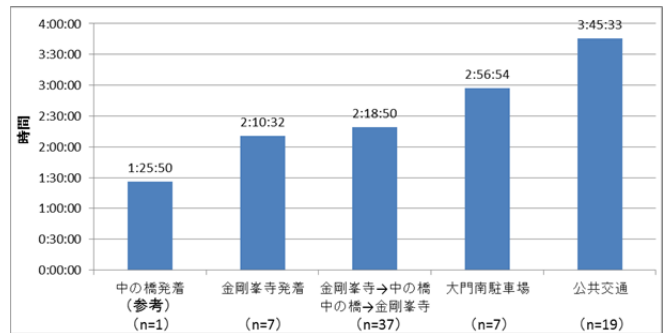


図2 平均周遊時間

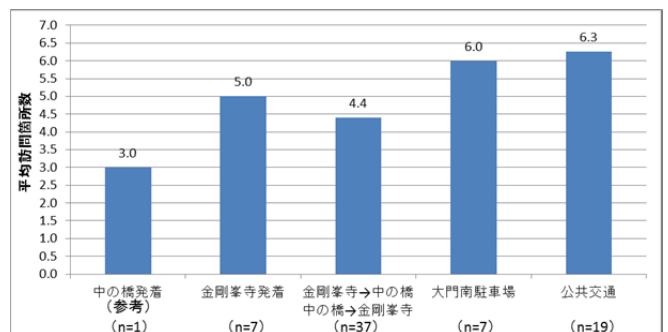


図3 平均訪問箇所数

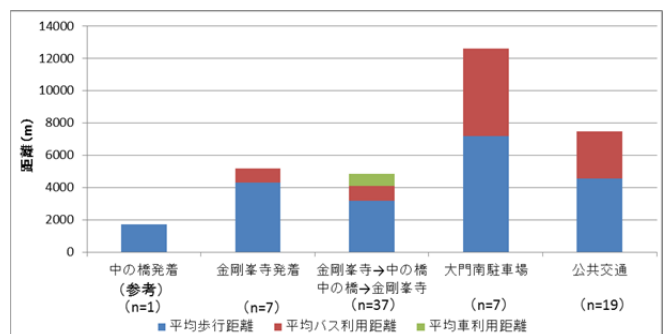


図4 平均移動距離



図5 新しく整備された大門南駐車場

参考文献

1) 高野町,高野町総合交通計画,2013.

謝辞

本研究は、科学研究費助成事業・基盤研究(C)(課題番号24611030)の助成を受けて実施したものである。